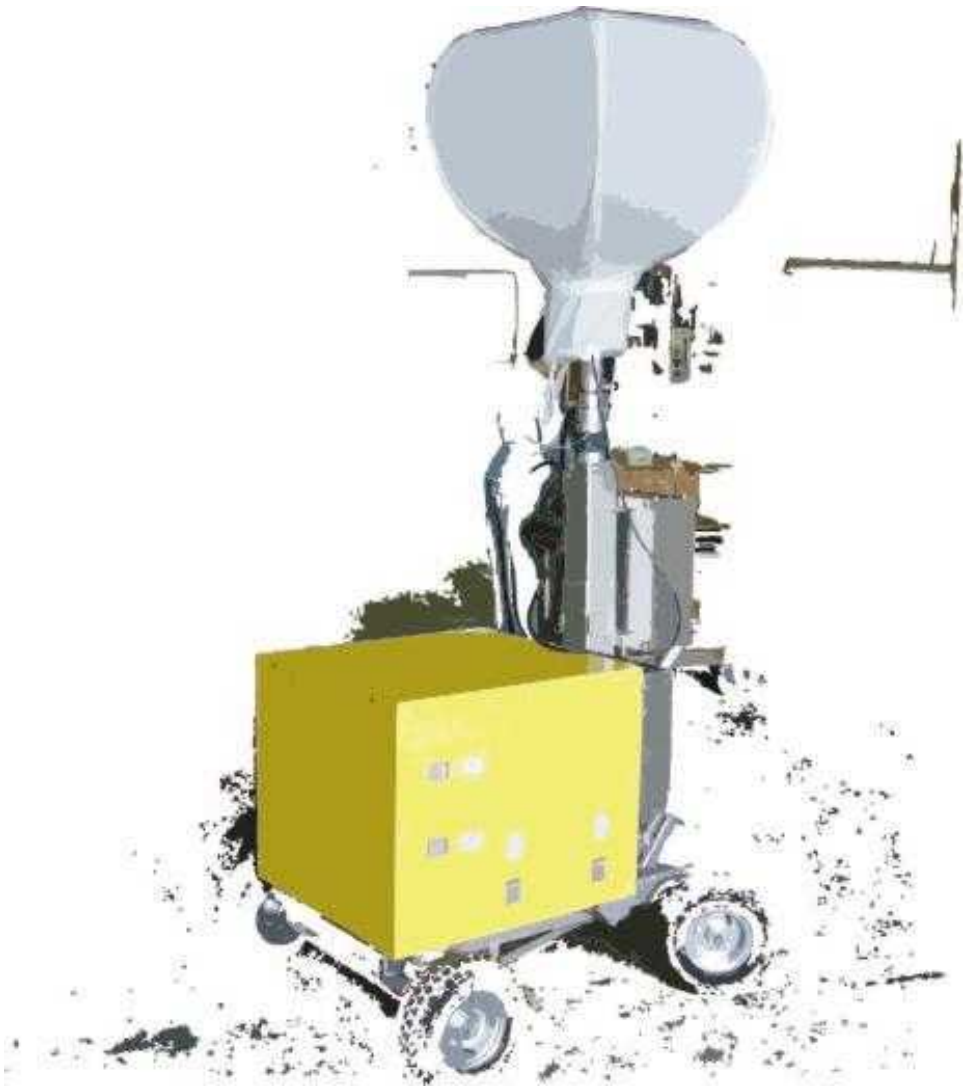
# 取扱説明書

# AQUA-LIGHT　BMM300HID
# バッテリー投光機




サンマックス株式会社

〒342-0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048-981-5329　FAX048-982-4011

この度は【アクアライト】シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の使用・取扱いの際は本製品の取扱説明書をよくお読みになったうえ安全にご使用ください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。

## 安全上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

本製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし製品はすべて間違った使い方をすると故障や事故など人身事故を招く恐れがあります。事故を防ぐためにも次のことを必ずお守りください。

### ①安全のために注意事項を守る

ご使用上の注意、本製品の注意事項をよくお読みください。

### ②定期的な点検

年次点検、月次点検、使用前の点検を行ってください。

### ③故障したら使わない

ランプ、発電機、ポール、ユニット動作がおかしくなったり破損したことに気づいたら直ちに使用を中止し購入店もしくは弊社まで連絡ください。

## 使用上の注意　※ご使用前に必ずお読みください。

**警告**

●本製品の改造や本説明書に記載されていない取扱いは絶対しないでください。

●本製品が変形又は損傷した場合には使用を中止し速やかに交換してください。

●分解や改造は火災や感電の原因となります特にユニットは高圧の電流が流れているので絶対に分解しないでください。

●ユニット内部の水タンク内に異物が入ると故障の原因となりますすぐ定期的に水の交換を行ってください。

●電源コードやリモコンコード、水圧ホースはむやみにひっぱったりしないでください。

●コードやホースに亀裂などがありましたら速やかに修理または交換してください。

●ケーブルやスイッチを加工したり重いものをのせたり引っ張ったり傷をつけたりしないでください。

●電源コードやケーブルを抜くときは必ずプラグ部分をもって抜いてください。

●自動車での移動はブレーキとタイヤ止めを使用して転倒、落下などに注意してください。

●ポールに乗らないでください。

●凍結の恐れがある場合は作動液（不凍液）を混入してください。

**注意**

●湿気やホコリ、油煙、湯気の多い場所での使用しないでください。火災や故障の原因になります。

●異常に高温な場所、直射日光が当たる場所に放置しないでください。変形や故障の原因になります。

●海辺や砂地等での使用は砂ホコリが原因で故障するばかりか修理がきかない場合があります。

●不安定な場所での使用は止めてください。転倒破損の原因になります。

●使用後は必ず電源を抜いてください。

●長期間使用しないときは水圧作動液を補充してください。バッテリーが完全放電しないよう注意してください。

●発電機は発電機メーカの取扱いに従ってください。

## お手入れについて

使用後は汚れがついたときはできれいに拭取ってください。

本体のお手入れ

●汚れがひどいときには水で薄めた中性洗剤に布に浸し固く絞ってから汚れを拭取ってください。

●アルコールやシンナー、ベンジン等は使用しない。変質したり塗装がはがれる恐れがあります。

●可動部は定期的に注油してください。

ユニットのお手入れ

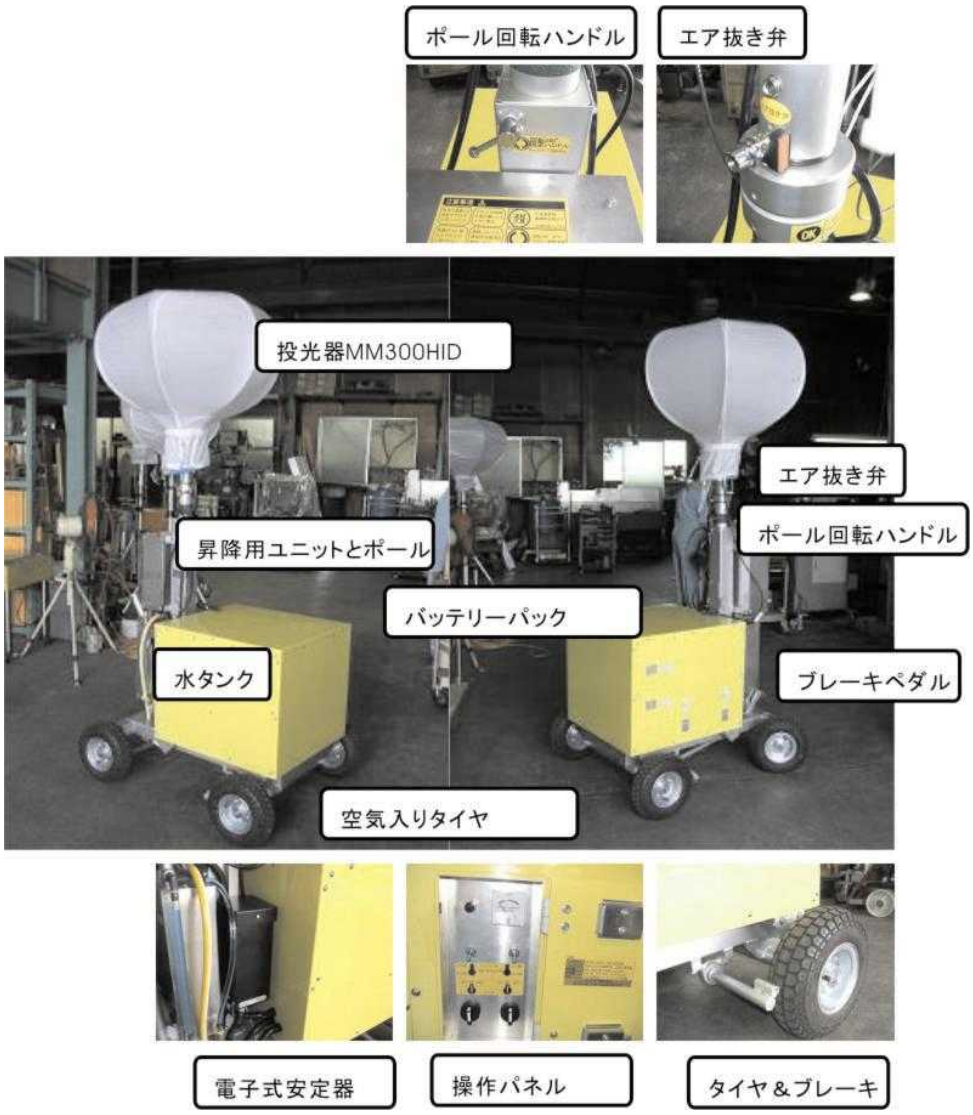
●水（作動液）は定期的に交換し、冬場は凍結しないよう注意してください。

●電源コードやケーブル、水圧ホースも点検清掃してください。

## 主な仕様

| エンジン付き投光機 | |
|---|---|
| モデル | BMM300HID |
| 最大高さ | グランド 3800㎜ |
| 収納寸法 | H2000XW850X1200㎜ |
| ポール | 段数 3 段 |
| 昇降駆動 | 水圧電動(UP/手動コック DOWN)　DC240V250W |
| | |
| 重量(発電機以外) | 230kg |
| 投光器　ランプ | HID150WX2 灯 |
| ランプ光束 X 灯数 | 15000LmX2 灯 |
| 連続点灯時間(最大) | HID150WX2 灯時＝15 時間※単灯時=30 時間 |
| 電流　始動時 | AC100V　4A 以下　DC24V イバータ変換 14A 以下 |
| 安定時 | AC100V　4A 以下　DC24V イバータ変換 14A 以下 |
| 安定器 | 新開発電子式　屋外ケース入り |
| | |
| 電圧　周波数 | AC100 -200V　50/60Hz |
| タイヤ | 空気入りΦ300X4 本 |
| アウトリガー | オプション |
| ブレーキ | 足踏み式タイヤグリップ |
| 操舵 | Ｔ型ハンドル　小回り |
| その他 | 上昇時ランプ旋回可能(PAT.P) |
| | |
| 充電器 | SHC24 -20　DC24V20A※　AUTO CRAFT 社製 |
| バッテリー | T -105Lpt　DC24V100AH(12VX6 個)　eaglepitcher 社製 |
| インバーター | CD -301　DC24V -AC100V 効率 90%　大自工業社製 |
| | |
| | |
| | |

## 各部の名称


ポール回転ハンドル
エア抜き弁
投光器MM300HID
エア抜き弁
ポール回転ハンドル
昇降用ユニットとポール
バッテリーパック
水タンク
ブレーキペダル
空気入りタイヤ
電子式安定器
操作パネル
タイヤ＆ブレーキ



## 使用方法

水圧ポール

| | |
|---|---|
| | 水圧タンクの上部にある給水口から水(作動液)を十分入れてください。<br>凍結の恐れがある場合は作動液又は不凍液を混入してください。<br>凍結に十分注意。<br>手前に見えるバルブは開けてください。閉めるとポールが昇降しません。<br>発電機を始動させてください。<br>電源スイッチをオンにしてランプノ点灯。 |
| | ポール操作ボックスのスイッチの上昇スイッチを入れポールを 20～30㎝くらい上昇させエア抜き弁を開けてください。水が出たらエア抜き弁を閉めてください<br>昇降時フワフワするときはエア抜きをしてください。 |
| | 上昇スイッチでポールは任意の高さに合わせてください。<br>ランプを点灯させます。充分明るくなるまで少し時間がかかります。<br>ポール昇降時にケーブルが引っかからないよう十分注意してください。<br>最大高さ状態で上昇スイッチを押し続けないでください。<br>モータの破損原因になります。 |
| | ポール回転金具です。任意の旋回角度に合わせたらポール回転金具はしっかり締めてください。特に運搬時、移動時、作業時<br>ポール上昇する際にケーブルが引っかからないよう注意してください<br>断線、破損の原因になります。 |

| | |
|---|---|
| | 足踏みブレーキを確実にかけてタイヤ止めで絶対に動かないようにしてください。 |
| | ポール操作ボックスの下降弁を開けて下降します。上昇するときは閉めてください。 |
| | 積み下ろしは 2 本をケースの縦方向に巻くようにちゃんと接続されていることを確認したうえで使用してください。素人操作は大変危険です。吊るときは絶対に近づかない。 |

| | |
|---|---|
| <br> | 先端のキャップスタンにマックスムーンをセットしグリップで締めてください。<br><br>マックスムーンを開くにはグリップを出来るだけ垂直に、ゆっくり引っ張ってください。(写真はオプションの可倒ナックルです)<br>※通常はストレートナックル |
| | 帆布、反射板の交換はマックスムーン先端のアイボルトを外し脱がせる。<br>取り付けは順反対で行ってください。<br>帆布の縫い目とバネが沿って開くようにしてください。<br>全体を照らす場合は帆布内側の反射板を外してください。 |
| | マックスムーン（投光器）の角度調整用ハンドル（オレンジ色）。<br>ハンドルを引っ張るとフリーになります。<br>転倒する際に手を挟んだり、ぶつけないようマックスムーンを支えながら行ってください。(オプション) |
| | ランプの交換は帆布をめくりランプガード（バネ）の間を広げて脱着。<br>作業時は電源を切り十分冷えた状態で行ってください。<br>ランプの ONN/OFF の間隔はあけてください。<br>スイッチは安定器に付いています。<br>ガラスが割れないよう慎重に行ってください。<br>ガラスが汚れさない、手で触れないでください。<br>ランプのゆるみが無いよう点灯前に確認してください。<br>搬送中などの場合ランプは外してください。 |
| | 電子式安定器内蔵ボックスです。出来るだけ水やホコリなどがこない場所での使用を推奨します。<br>電子基盤が内蔵されているので慎重に取り扱ってください。 |

| | |
|---|---|
| | 上部　インバータースイッチです。<br>上で ON　下で OFF<br><br>下部　ランプスイッチ<br>左で AC　中間で OFF　右でランプ点灯 |

| | |
|---|---|
| | バッテリー残量計<br>左のボタンを押すと表示します。 |

故障診断

| | |
|---|---|
| 上昇しない | |
| 原因 | 対策 |
| デコンプ弁が開いている | 水圧ユニットのデコンプ弁を閉じる |
| 電源コード、ケーブル | 電線の修理 |
| ホースのストップ弁が閉まっている | 水圧ホースのストップ弁を開ける |
| カプラが接続していない | 水圧ホースとユニットとリフトカプラに確実に接続する |
| ポールにエアがたまっている | エア抜きをする |
| ポールに傷やヘコミがある | ポールの修理又は交換。メーカ工場へ戻す。 |
| 水が不足 | ユニットに充分水を補給する |
| 自然降下する | |
| 原因 | 対策 |
| チェッキ弁の異常 | チェッキ弁を交換 |
| デコンプ弁が開いている | デコンプ弁を閉じる |
| | |
| ポールから水漏れ | ポールのパッキン交換。メーカ工場へ戻す |
| ランプ | |
| 原因 | 対策 |
| 球切れ | ランプ交換 |
| 安定器不良 | 安定器交換 |
| 断線 | ケーブルの再接続 |

保証期間：ご購入後 1 年間

消耗品や破損によるものは対象外です。

| | |
|---|---|
| 製造番号 | |
| 購入年月日 | |
| 販売店 | |
| | |

サンマックス株式会社

〒342 -0005　埼玉県吉川市川藤２６２２

TEL048 -981 -5329　FAX048 -982 -4011

Sun-Max　http://www.sanmax.co.jp